校長室雑記

笑ってごらん

第583号　H.29.5.16発行

～今日のことば～
叱ってくれる人がいなくなったら、
探してでも見つけなさい。
（永六輔）

◇◆4月、だんだん温かくなってきて、草が目立ち始めた。本校では看護学科戴帽式を5月1日に控えていたので、4月中数回、生徒の皆さんに除草作業に取り組んでもらった。おかげさまでだいぶ綺麗になり、無事戴帽式を迎えることができた。そして連休明け。草の成長の勢いはとどまるところを知らず、グングン伸びている。トゲトゲの実を付けるメリケントキンソウの成長も気になるところ。今後も皆さんの協力に頼らなければならない。　◆目を転じてみれば、我が家の庭もボーボー。しょうがなく、傷めた腰に負担をかけないように数回に分けて草取り。後日、「黒の防草マルチシートを張れば良い」ことを聞きつけ、日曜日、早速購入。とりあえず一部分のみ張ってみた。何だか良い感じ。今度の土日にも頑張らねば‥‥。日中は暑いので、作業は17時頃から行ったのだが、それでも地面に這いつくばっての作業中は汗がしたたり落ちた。◆5月に入り、度々30℃超え。ホントに「春」はあったのか？　冬から一足飛びに夏が来た感じ。今年も昨年同様、本校では『クールビズ』を開始した。私が小さい頃は（最初からこんなにデカかった訳では無い）「30℃」と聞くと、その暑さを思い、子ども心にウンザリしていたのを思い出す。それが今や「体温超え」になることもある。地球に何が起こってる？　◆報道で環境問題が大きくクローズアップされた時期もあったが、それも今となっては「昔の話」なのか？　フロンガスを出さないエネルギーが注目され、特に東日本大震災における原発事故以降、太陽光発電パネルの「畑」がそこかしこに多く目立つようになってきた。そして、電力自由化。『餅は餅屋』はもう古い。ガス会社だって携帯電話会社だって電気を売ることができるようになった。近いうちにガスも自由化されるらしい。そうなれば何でもありの感。取り扱い業者が増えれば、当然「競争原理」が芽生え、価格競争が行われるのは必定。消費者としては安くなるのなら嬉しい限りであるが、ホントにそれでいいのだろうか？　◆一方、夜はまだ涼しく、肌寒い時もある。耳を澄ませば、川べりに生息しているであろうカエルさんたちの大合唱。「雨の季節が待ち遠しいよ～！」という彼らの声が聞こえてくるようだ。そんなこんなで確実に移り変わっていく季節を有り難くも感じている昨今の私なのであった。

～・～・～・